

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第1回三郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主的な審議（公開）

- ・三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について

3 開催日時

令和7年4月24日（木） 午後6時30分から午後7時35分まで

4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名

- ・委 員：保坂会長、片山副会長、小山副会長
稲葉（里）委員、稲葉（恵）委員、上原委員、梅川委員、竹田委員、
和田委員（欠席者3人）
- ・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、小池副所長、石黒係長

8 発言の内容

【小池副所長】

- ・小竹委員、竹内委員、渡部委員を除く9人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は保坂会長が務めることを報告

【保坂会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：稲葉（里）委員、上原委員に依頼

— 次第2 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について —

【保坂会長】

次第2 自主的な審議「三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について」に入る。

事務局より説明を求める。

【小池副所長】

・資料No.1により説明

【保坂会長】

補足説明として、写真を展示するということで進めて、公民館の空きの具合を確認したが、2階も1階も11月8日は空いていた。そして管理人から「1日では足りませんか」と言われて、次の日も全館仮予約を入れた。そして、もし8日にするのであれば、半日準備等もあるので、7日の午後も準備にということで、7日の午後から9日の日曜日の夕方くらいまで借りてある。皆さんと相談して「それでいいね」となれば、まちづくり振興会の名前で借りると使用料が減免されるのでそれで借りたいと思っている。まず、その点についてどうか。せっかく集めて、1日で終わるのは確かにもったいないし、8日に閉校記念式典行事があって、来賓がここまで寄られるかどうかは分からないが、実はその前の日にうちの姉たちの同級会があるという話も聞いているので、この辺に足を伸ばしてくださる方がいれば、その方にもチラシを配ったりして、見ていただければいい機会かと思うので、できれば2日展示したいと思うがよろしいか。

(はいの声)

前の日の準備も合わせると2日半であるが、都合のつく方は準備をしたり、当日、有志の方からもお手伝いいただいて、会場の管理など、そんなにいっぱいなくてもよいが、皆さん負担のない形で時間帯を決めてやればよいかと思っている。その辺については、近くになったら皆さんの予定を聞きながら決めたいと思っている。

募集期間については、11月8日に開催するとなると、ある程度まとめて、名札

を作ったり、貼ったりといった作業もあるので、10月の半ばくらいまでに写真を頂かないといけないということで、事務局と話をし一応しめきりを10月10日頃という形で決めた。

チラシについては、事務局から話しがあったように、広報上越6月25日号と一緒に、初めてなのでカラーにしなくてもよいから、全戸配布したいと思っている。会場は公民館で、壁面が少ないので有孔ボードという穴の開いたボードをどこかから借りたらよいかなと思って、公民館に相談して、物を借りたりしてみたいと思っている。資料の⑦の写真の条件は、1人3枚以内、大きさはA4までという形で、小学校の閉校記念式典の日なので、小学校に関わる写真を持っている方がいらっしやったら、特設コーナーみたいなのもあったらいいのではないかな。

来年もこのような形ができるのであれば、第2弾として、閉校したその年なので、学校に関わる写真も集められたらいいかなと思う。昨日の新聞に諏訪小学校が閉校して、体育館でカフェをやって、その時に卒業アルバムを誰でも見てよいような形にしてあった。今まで小学校で保管してあるアルバムが並べられていて、適宜ご覧くださいみたいな形で並べられていたので、ああいうのもよいなあと試してみたり、私の頭の中ではいっぱい妄想が膨らんでいる。あと、文集「ねんりん」もあるので、去年無くなったが、それまでずっとあったので、学校にも保管してあるはずだから。ちょっと提供していただいたり、そんなのがたくさん見られるようにできればいいと思う。

その他で、事前に写真撮影講習会を実施できたらと最初から話も出ていたが、6月25日号に募集チラシを配布して、7月から10月と募集をかけるとすると、この4か月の中で私たちがそれを企画してというのは、ちょっと1年目は荷が重いかかななんて思ったりして、これは来年、技術向上のためにとかいう名を打ってやるのにしてはどうかと思ってみたりもする。それでも企画してみようという人がいれば声をあげてほしい。

私ごとで、今、閉校に関わって記念誌を作っている関係もあつたりするので、私の頭の中が、整理がつかないような状態ということで、もし差支えなければ、このスマホとかデジカメの事前講習会は来年にさせていただければとても助かるがよろ

しいか。

(よしの声)

これから皆さんにお知恵を拝借したいのが、募集要項とか募集チラシの具体的な内容と出展票を作らなければならないと思うが、その中身である。まず、書いてもらうのは、名前、写真の題名、撮影場所、町内名。他はどうか。

【片山副会長】

場所が出ると時期も必要では。古いのとかになれば昭和何年とか。場所と時期はセットになるような感じがする。

【稲葉（恵）委員】

住所までは要らないが、その人の名前と町内名。

【保坂会長】

どこかで会った時によかったねと言える。

【片山副会長】

出す人が、例えば妙高山という題名があったときに、「あまりにも美しくて出品しました」とか、そこに入れるか入れないかの問題もあるが、そういうコメントがあったら、ちょっと親しみが湧くのかなと思う。題名だけでいいのかなという気もするが、もうちょっと撮影者の思いが何か出ると、よいかなどは思う。

【保坂会長】

どういう並びになるかわからないけれども、題名だとか場所とかに関わって、撮った人の思いやコメントがあればということか。

【片山副会長】

撮影者の一言というようなイメージである。

【保坂会長】

出展票にその人の思いを書いてもらって、私たちの誰かが打ち直してという形か。

【和田委員】

出展票というのは写真の下に貼られるものか。写真の下にあると結構場所を取るのかなというふうに思って、名前と題名とコメントは別の紙であってもいいのかなと。そういう写真展とかに行くと、受付で別に紙をもらって、名前はこの人でみた

いなのがある。だから、出展票はそんなに多くなくてもいいのかなと思った。どういう展示の仕方にするかにもよるが、当日何かチラシみたいな裏に出展者とコメントがある紙を配布して、それを元に回ってみるみたいなのとかでもいいのかなと思った。パンフレットの的なのと一緒に配るみたいなのはどうか。

【保坂会長】

小さい写真にコメントをいっぱい書いたら、ちょっとアンバランスである。別に配布するものであれば、また家へ帰ってじっくり読むことができるし、時間がある人だったら、これと対比しながら、また見ることもできる。

【片山副会長】

今ほどの案で、先ほどパンフレットという言葉も出たが、出されたものをまた撮影して、小さくしてパンフレットに掲載してそこにコメント入れるのは、あまり良くないか。家に帰って見た時に、どんな写真だったかなって一言を見て、ああってまた思い出せるというのもあってもいいのではないか。手間もかかるし、カラーにするとか白黒にするとか、いろいろ問題が出てくるが、そのほうが、後々、楽しいかなと思ったりした。

【稲葉（恵）委員】

どれくらいの枚数が集まるか。大量になったらけっこう大変ではないか。

【上原委員】

コメントを載せたくない人は載せなくてよいか。出した人の許可を取らなくてはいけないのでは。記録として残るようなことを懸念される方もいらっしゃるかもしれない。

【保坂会長】

1回目なのでたくさんの人から気軽に、小学生も出してもいいよっていう形でこの話が出てきたので、パンフレットにしてガチガチにしちゃうと、景色なら問題ないが、例えば、夏祭りだとか町内でやった祭りだとか、そんな時に人の顔が出てきたりすると、今は大変な時代で、配慮は必要だ。出してもらうときに、当日こんな形で配りたいのということ、募集要項の中に断りを入れないといけない。

パンフレットにするのはちょっと見合わせて、またできるような内容のものがあ

ればよいが、今回はちょっとやめておこう。

出展票は、名前、題名、撮影場所、時期を書いてもらって、A5くらいに手書きで作品と一緒に出してもらう。そして、当日配布する一覧表の中には名前と題名と一言の部分を印刷してやれる範囲の中で印刷して配るという形でよろしいか。

あと、チラシも作らなくてはいけませんが、誰か得意な人はいないか。

【稲葉（恵）委員】

会長は上手そう。

【保坂会長】

かつては作成したが。

和田委員は職場で作らないか。

【和田委員】

得意かどうかでいったら、得意ではない。

【保坂会長】

稲葉（里）委員どうか。

【稲葉（里）委員】

同じく得意かといわれれば、得意ではないが、使いやすいアプリがある。

【保坂会長】

この間ある会で、アプリを使ってチラシを作ってくれた人がいるが、背景もいろいろなものがあるので、そこに文字を載せていけば結構できると聞いた。時間はたっぷりあるのでいかがか。

【稲葉（里）委員】

うまくできるかはわからない。

【保坂会長】

みんなだって、うまくいくどころか全くできないので、お願いしたい。

【稲葉（里）委員】

では、やってみる。

【保坂会長】

ありがとう。よろしくお願いしたい。みんなで作り上げるので、もし来年も続け

るならば、また違う人がやるというのもあったり、当日の会場の分担もあったりする
るので、みんなで都合に合わせて得意なところでやっていきたいと思う。

【稲葉（里）委員】

チラシは白黒か。

【保坂会長】

ネットで注文するとカラーでも結構安い。スマホとかデジカメの教室のための予
算が浮くので、できると思う。予算は振興会に頼んである。

【稲葉（里）委員】

では、とりあえずカラーで作る。

【小池副所長】

作品は公民館に持ってきてもらうのか。

【保坂会長】

公民館にまちづくり振興会の人平日午前9時から3時までいるので、持ち込み
をしたものを入れる箱をこちらで用意して、そこに入れてもらうという形で預かっ
てもらおうよう頼んでおく。

委員のほうで、近所の人から預かって、こういう会議の時に持ってきていただい
ても全然問題ない。

【小池副所長】

お子さんの出品はどのようにするか。

【保坂会長】

日にちがあるので、ついでの時に公民館へ届けてもらう。

【上原委員】

持ってきたときにそこで出展票を書くのか。

【保坂会長】

私の頭の中では、チラシの中に下を切り取ってとか、足りない場合はコピーして
とか、同じような形式で書いてくださいとか言えばよいのではないかと考えている。

【小山副会長】

1人3枚まで出せるから、そのチラシと一緒に出展票も3枚綴りにしたらどうか。

【保坂会長】

普通の紙で枠だけ作ったものを1枚付けてあげるということか。

【片山副会長】

連絡先はいらぬのか。飾る分には入れぬが、何か出してくれたのに、照会しなくては行けぬ場合があった時に、出展票をもう一回打ち直すのであれば、連絡先はあったほうがよいのではないか。

【保坂会長】

返却日に取りに来られなかった時、連絡しないと行けぬ。

【片山副会長】

「掲示するときは載せません」とか何かに書いておいて、個人情報流出にはならないようにするとか、配慮だけ後で考えればよいと思うのだが。

【保坂会長】

募集要項は資料1で十分だし、チラシを作るときに出したいという雰囲気になるような文言を入れていただいとという形にしたい。

【片山副会長】

三郷区に住んでいない人でも出してよいのか。最初の募集条件の中に、親戚が町のほうにいて、三郷の写真を持っている人に、三郷区に住んでいる人が、「お前の写真出せや」と言うように、持っている人が区外の人でもよいのかという部分と、自分が撮ったものでなくてもよいのか。自分が撮影したものでなくても古い写真を持っているという場合もあると思うのだが。それは古い写真を持っているのは別にこの人であればよいと思うのだが、そこだけ共通認識しておいたほうがよいのではないか。

【保坂会長】

前回の話では、⑦の写真条件のところ、三郷区で撮影したものなら何でもよいということで確認したときに、例えば、清里の人がここをずっと通っていったときに、藪野から見えた妙高山がいいなと行って、三郷でそんなのをやっているの、出したいなと言って出してくれる人がいればよいという話をしたような気がする。

三郷区の人ではなくても、三郷区で撮影したものということで、1回目からそう

いう人が出てくるととても嬉しいのだが。

【片山副会長】

出してくれる人がいれば、嬉しい。

【保坂会長】

そういう形で何かのつながりを出してくれたら嬉しい。たまにバス停のところに車を停めて写真を撮っている人がいる。あるいは、松野木のほうへ行く道路のところで車を停めて写真撮影をしている人もいるので、たくさん集まれば有孔ボードで仕切ればたくさん展示できるようになる。少なかったらこの壁面という形で終わってしまうのだが。

稲葉（里）委員の中でチラシ作りに向けて、整理しておくとか、今、疑問に思っているようなことがあれば皆さんに聞いていただきたい。

【稲葉（里）委員】

チラシはA4で、先ほども出た個人情報というところで、例えば全然知らない人が子どもたちの写真を撮ったものを載せられるかということ、それは写真に掲載されている人の許可が必要なのか。また、かなり昔の写真で、だいぶ前の人はどうするか。その辺は募集要項としたら、個人情報の観点から打ち出せばよいか。書き方としたら。

【保坂会長】

すごく難しいと思う。学校によっては、いろいろな行事をやるが、写真を撮ってほしくないとか、掲載してほしくないとか家庭からの申し出があった場合には、私もいろいろな学校に行った時に、写真を撮らないでくださいと言われてたり、後ろ姿の背中であんなに集まっていて、誰が何を写っているかの雰囲気はわかるが、個人が特定できないような形の記録写真はよいかと言われてたりしている。

【稲葉（里）委員】

人が映っていても、個人が特定できなければよいか、どうやって書いたらわかりやすいかと思っている。風景、自然、暮らしだから、自然が多いかと思うが思い出に残る写真を出していただいたほうが、見ているほうも楽しいと思うが、そうすると人が映ってくるかなとか。

【小池副所長】

個人情報とか肖像権に関しては、他の写真のコンテストの募集要項に書いてあるのがあるかもしれないので探してみたいと思う。どういう表現にしたらよいか参考にする。

【保坂会長】

人の表情の動きとかは、とつてもほっこりする。JAのカレンダーで、可愛い子どもの写真とかいろいろ出ていていいなと思いながら見ている。

【小池副所長】

額に入れて持ってくる人がいた場合、どのような取り決めにしたらよいか。

【保坂会長】

自分で、お気に入りで額に入れて飾っている人もいるかもしれない。

【小山副会長】

額ありきでの作品だったりもするので、自分で入れてきた人はそれで受け付けたらどうか。

【竹田委員】

額があってもよいと思うが、落下して破損してしまう可能性を考えるとどうなのか。

【稲葉（恵）委員】

管理責任を問われることを考えると、額はお返すほうがよいのではないか。

【竹田委員】

写真だけをもらうとしたら、何か黒い画用紙に貼るとか、それとも直に有孔ボードに貼るのか。

【保坂会長】

私の今のイメージとしては、A4のクリアファイルの中に入れて展示したらどうか。もし小さければ、それを切れればいいと思ったが、見栄えがよくないかもしれない。

【稲葉（恵）委員】

クリアケースに入れてしまうとせっかくの写真が曇る感じにならないか。

【保坂会長】

何に入れたらよいか。

【小山副会長】

黒い画用紙に貼るとして、それをまた来年使うのであれば、角々に止める部品で写真の大きさに合わせてやってもよいのではないか。

【小池副所長】

他の地域の写真展だと、額なしで黒い紙に貼ってある。自分の出した作品は戻ってこない。団体にあげてしまうので、糊で付けたのかもしれない。

【稲葉（里）委員】

クリアファイルで飾ってある写真を見たことがあるが、クリアファイルかあという感じだった。なぜクリアファイルかと聞いたら、折れないようにとは言っていたが。

【片山副会長】

写真もいろんなサイズがある。全部A4なら統一して出来るのだが。100均に透明の薄いビニール袋がある。サイズの大きいものから小さいものがあるのでそこに入れて綺麗に折ったら、ちょっと安っぽいかもしれないが保護はできるのではないか。

【稲葉（恵）委員】

返却についてもどこかに何か書いたほうがよいのではないか。

【保坂会長】

11月9日に終わるので、例えば、10日からいついつまでに、管理人がいらっしゃる午後3時まで公民館に来てくださいますようお願いするしかないかと思う。1日や2日では申し訳ないと思うので。

チラシも1回目なので書く内容が多い。出展票のほうに細かいことについて入れないと、チラシがA4でカラーで見てもらうと難しい。

【稲葉（里）委員】

出品される人は、出展票の注意事項を読んで来ていただいたほうがいいと思う。そういう形にしないと、盛りだくさんになってしまう。

【片山副会長】

必ず取りに来てくださいますのか。印刷すればあるからいらぬという人も出てくると思う。始末はそちらで任せます。必ず返却に来てくれる人。でもいらぬって。いらぬ人は、申し出てくださいますとか。

【小池副所長】

チラシのほうは当日まで飾っておけるような可愛いものにして、出品をしたい人は、公民館に募集要項が置いてあるから見てくださいますという感じにして、募集要項まで全戸配布しなくてもよいのではないかと。

【保坂会長】

わざわざ取りに来てとなると、小さい子どもたちからも参加してほしいので、どんなものか。一回目なので、チラシと一緒に配りたい。

【大島所長】

チラシと募集要項が一体になるということか。チラシは、さっき言ったみたいに楽しげなとか、それを使って細かなことは募集要項、そして、その隣には出展票があって、それは一緒に配布するのでしょうか、そういう形で。今ちょっとイメージがどういうふうになっているのかなと思ったのだが、皆さんどうか。

【保坂会長】

募集要項もそんなに硬くなくて、柔らかい感じの募集要項で。

【大島所長】

注意事項とかもそこに書かないといけないのでは。

【保坂会長】

そうである。1回目なのでちょっと丁寧にした方がよい。

【稲葉（里）委員】

チラシは作るので、募集要項はほかの人をお願いしたい。

【保坂会長】

募集要項の大事な部分がチラシに入る。

【小池副所長】

募集要項は、事務局で作成して会長にみてもらったらどうか。

【保坂会長】

募集要項は資料1の内容がほとんどなので、5月の会議の時に、それぞれ案を持って、これでいいですかという形で皆さんで決めたい。1か月の中で、稲葉(里)委員のほうで、だいたいこんな感じの完璧でなくてもよいので。では、事務局と正副会長のほうで、こちらのほうを事前打合せで確認して、また次回の時に提案して、次回これでよければという形で、また次へ進んで6月25日の広報と配れるような形でいきたいと思う。

以上で次第3 自主的な審議 についてを終了する。

— 次第3 その他 —

【保坂会長】

次第3 その他に入る。

令和7年度の委員研修や視察についてだが、視察研修、また、座学研修について、皆さんから意見があればという形で、前回話もさせてもらったのだが、特に皆さんのほうでご希望は今のところない。和田区から、ぜひ交流会をやりたいみたいな話があって、また5月に入ったら、具体的な打ち合わせをさせていただくことになっているので、内容等が決まり次第連絡したいと思う。

地域協議会の会長会議の報告をしていきたい。3月27日に地域協議会の会長会議が行われた。皆さんに以前、事務局で印刷をしていただいた総合政策部地域政策課がまとめた地域自治推進プロジェクトにおける各検討事項の方策案についての説明があった。地域協議会関係では、地域協議会の委員は、公募によるし、任期4年は長いという意見もあったが4年でいきたいと。連続は2期までとし、それ以上はないという方針でいるという話もあった。連続2期なので、8年やったら終わりで、報酬については、今1回につき1,200円で、これは旅費を含めてのもの報酬という形だが、今度は定額を支給して、交通費は相当額、つまり距離に応じて支給し、報酬は別の形での支給を考えているということだった。これについては、次期の地域協議会からやるので、次までの間に順次検討を重ねていって、新制度は

令和11年度から実施していく方向で進めるというようなことでお話があった。

事務局から何かあるか。

【小池副所長】

・第2回地域協議会：5月29日（木）午後6時30分から 三郷地区公民館

・第3回地域協議会：6月26日（木）午後6時30分から 三郷地区公民館

今ほど会長から会長会議の報告があったが、地域自治推進プロジェクトの説明と委員の皆さんからの意見を聞きたいということで、時期は分からないが、市の担当課がこちらの協議会に来てお話をさせてもらいたいと聞いている。今後の日程については決まり次第お知らせするが、5月29日か6月26日のどちらかで来てもらえばよいかと考えている。

【保坂会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求める。

（質問なし）

5月29日は、第5木曜である。

【小池副所長】

他の協議会の関係もあり、来月は第5木曜日になるので、お間違いのないようお願いしたい。また、今日、欠席の方にもお伝えしておきたいと思う。6月は第4木曜日になる。

【保坂会長】

ほぼ、第4だが、5月だけご了解いただければと思う。できるだけ2回分を予定で書いてもらって、たくさんの人から出ていただきたいと思っている。皆さん本当にお仕事されているので、なかなか思うようにいかない部分もあるかと思うが、是非都合をつけて参加していただきたい。

本日の議題は全て終了した。

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。